



三中祭の取り組みが始まりました



昨日の全校朝会で、生徒会執行部から今年の三中祭のスローガンが発表されました。

「新時代～最高の仲間とともに～」

コロナ禍を乗り越えてきた私たちで、新しい時代を築いていきたいという思いを込めて、このスローガンにしました。三中祭の合唱や発表で、最高の仲間との絆を見せられるように頑張りましょう。

教室や廊下にも、取り組みに向けた目標や計画が掲示され始めています。その中で、2B の廊下にあった個人目標の中に、「観客の心に届く発表をしたい」と書いてあるのが眼にとまりました。多くの生徒が自分の取り組み方や役割の果たし方について書いている中で、観客の側から考えた目標を書いていたことに感心しました。

運動会では、自分達が競技や応援を全力で楽しむ姿を、保護者の皆さんにも喜んでいただくことが出来ました。三中祭は、舞台での発表です。自分達が楽しむばかりでなく、観客の皆さんに楽しんでいただくような発表にできるかどうかが問われます。合唱も、ダンスや演劇も、各学年で演目を決め、どんな発表にするか目標と計画をつくり、練習で発表を磨き、本番を迎えることとなります。本番では、表現する側と観客が同じ時間と空間を共有する中で作品が生み出さることとなります。だから練習は、常に観客を意識し、「自分たちが表したいものが十分伝わるか」を問いながら取り組んでいくこととなります。

今年の三中祭も、基本的な感染防止対策に加えて、日程は半日、観覧は各家庭から保護者 1 名のみとして開催します。あと 1 ヶ月、みんなで感染防止に努めながら、舞台発表の日を無事に迎えられることを切に願っています。

【10/8(土) 三中祭の日程】

- 9 : 00 開祭式 15分
- 9 : 20 全校合唱 10分
「どんなときも」
- 9 : 30 学年合唱 各学年 10分
1年「大切なもの」
2年「地球讃歌～笑顔のために～」
3年「This Is Me」
- 10 : 00 特設合唱部 10分
「君をのせて」・「この町が好き」
- 10 : 10 休憩・換気 20分
- 10 : 30 学年発表 各学年 20分
1年：ダンス
2年：構成演劇
3年：寸劇
- 11 : 30 休憩 10分
- 11 : 40 閉祭式 15分
校歌 (特設合唱部 4 部合唱 + 全校生徒斉唱)
- 12 : 30 下校

あいさつの習慣

9月5日に地区中文連ポスター審査で厨川中学校に行った時のことです。校門から玄関までの道をダッシュしていた陸上部の生徒が私の姿を見るなり、良く聞こえる大きな声であいさつをしてくれました。そこにいた人の数だけそれが続き、すれ違う際にもう一度、はきはきした声のあいさつが続きました。どの生徒も姿勢を正し、こちらをしっかり見て元気な声を出してお辞儀をします。立派なあいさつの習慣が根付いている学校だと思いました。いつでもどこでも誰にでも元気な声で挨拶することを、一人や二人ではなくみんなでやっている。そんなことが日常化しているのだと思いました。

恥ずかしがり屋の子供は、挨拶がうまく出来ません。気恥ずかしさのような内向きな気持ちが強いのだらうと思います。それでも大きくなるにつれて、いつしか挨拶を返してくれるようになり、その声も次第に大きくなっていきます。そうなるともう、あいさつがちょっとしたコミュニケーションになります。内向きな気持ちよりも、相手に向かう外向きな気持ちが大きくなり、相手の心に届く挨拶ができるようになっていくのではないのでしょうか。

あいさつをかけた後、目を逸らしてそそくさと通り過ぎるような人にしないよう、学校でも家庭でも地域でも、心地よい挨拶を交わしていきたいものです。